

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室
---------------	-----------------

科目名（クラス）	インタラクティブ映像制作実習Ⅰ/インタラクティブコンテンツ実習Ⅰ
曜日・時限	前期 月曜日 5・6 時限
担当教員名	渡辺、飯田、奥出、竹田、斎藤
業務内容	※ 当該科目における教育効果やESの成長に対する効果についても記載してください。 資料の準備・配布や提出物の回収、出欠確認、グループワークやプレゼンテーションにおける進行補助などをおこなう。JavaScriptによるプログラミング作業の補助をおこなう。
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（各授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	学習者が直面する問題について理解があり、根気強く対応することができ、ES活動を通じて自らの学びに生かす熱意がある。 HTML5、CSS、JavaScriptなどのWeb技術に興味がある。こうしたWeb技術を用いた制作をおこなった経験があることが望ましい。ただし、現時点で十分な経験がなくともWeb技術に関する強い学習意欲があればよい。
人数	2 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一翼として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	データ構造とアルゴリズム演習
曜日・時限	前期 火曜日 1 時限
担当教員名	大島 登志一
業務内容	◆、所定の業務時間（1 コマ90分に前後30分含めた120分）の範囲内で、下記2種類の業務を行う： 1） 授業前後の準備と整理： 教材準備と整理、提出物の確認と整理、毎授業後の業務報告 2） 授業中のサポート業務： 受講生が課題に取り組むにあたり、受講生個別の状況に応じて、実習作業上の諸問題について解決の補助をする。具体的には、学習遅れのフォロー、エディタ操作の手順やコンパイル時のエラーについてのアドバイス、デバッグのサポートを行う。その他、資料の準備と配布、提出物の回収、出欠確認などの授業サポートを行う。
※ 当該科目における教育効果やESの成長に対する効果についても記載してください。	
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	◆下記条件をすべて満たすこと： 1） C言語プログラミングについて一通りの基本的な知識とスキルを有すること。 2） 初心者が直面する問題について理解があり、初歩的な質問に対して、ていねいに対応することができること。 3） Visual C++によるコーディング、コンパイル、実行の基本的な操作ができ、エラーをチェックしてデバッグができること。 4） 自らCプログラミングの習得に関して積極的な興味を持っていること。
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス

応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一翼として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	デッサン基礎演習
曜日・時限	前期 火曜日 5 時限
担当教員名	飯田和敏
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	松竹施設におけるデッサン授業の補佐。 具体的な内容は、授業前のモチーフ（胸像など）の運搬と設置。学生個別機材（画板とイーゼル）などの管理学生に対してのデッサンのアドバイスなど 授業終了後の受講生清掃の手伝いと、各種機材の撤収と最終チェック
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	絵画に関しての一定のスキルがある者
人数	2 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：立命館松竹スタジオ
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	映像学入門演習（01）＜インタラクティブ＞
曜日・時限	前期 水曜日 1 時限
担当教員名	大島 登志一、渡辺 修司
業務内容	◆所定の業務時間（1コマ90分に前後30分含めた120分）の範囲内で、下記2種類の業務を行う： 1） 授業前後の準備と整理： 教材準備と整理、提出物の確認と整理、毎授業後の業務報告 2） 授業中のサポート業務： 受講生が課題に取り組むにあたり、受講生個別の状況に応じて、実習作業上の諸問題について解決の補助をする。つまづきや学習遅れのフォロー、ツール類の操作についてのサポートなどを行う。その他、資料の準備と配布、提出物の回収、出欠確認などの授業サポートを行う。 ※ 当該科目における教育効果やESの成長に対する効果についても記載してください。
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	◆下記条件をすべて満たすこと： 1） 基本的なツールを扱えるという意味で、プログラミング演習Ⅰ・ⅡについてESを行える程度の知識とスキルを有すること。 2） 初歩的な質問に対しても、良く聞き、ていねいに対応することができること。 3） インタラクティブ映像ゾーンの実習系科目を履修していること。インタラクティブ系ゼミに属しているとよい。 4） 自らインタラクティブ映像ゾーンでの学びに関して積極的な取り組みの意識と姿勢を持っていること。
人数	2 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス

応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 TA 募集要項

科目名 (クラス)	映像学入門演習 (01) <インタラクティブ>
曜日・時限	前期 水曜日 1 時限
担当教員名	大島 登志一 ・ 渡辺 修一
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	◆所定の業務時間 (1 コマ90分)に前後30分含めた120分) の範囲内で、下記2種類の業務を行う： 1) 授業前後の準備と整理： 教材準備と整理、提出物の確認と整理、毎授業後の業務報告 2) 授業中のサポート業務： 受講生が課題に取り組むにあたり、受講生個別の状況に応じて、実習作業上の諸問題について解決の補助をする。つまづきや学習遅れのフォロー、ツール類の操作についてのサポートなどを行う。その他、資料の準備と配布、提出物の回収、出欠確認などの授業サポートを行う。特に、教員、E S と連携し、定型的な状況に関しては教員にかわって E S に協力して受講生のサポートを行う。
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ (授業前後の 30 分を含めた 120 分)
対象者 (回生・応募条件等)	◆下記条件をすべて満たすこと： 1) プログラミング環境やゲームエンジンについて、いずれか一つに長じており自ら活用していること。 2) 初歩的な質問に対しても、良く聞き、ていねいに対応することができること。 3) インタラクティブ映像ゾーンに関わるテーマでの研究を行っていること。 4) 自らインタラクティブ映像ゾーンでの学びに関して積極的な取り組みの意識と姿勢を持っていること。
人数	1 名
給与	< TA 1 人あたりの謝金額 (予定) > 1 回の授業 (90 分) に対して3,000 円 (2 時間=120 分に相当)
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、TA 申請書を映像学部事務室の窓口に提出。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある

	2017 年 3 月末日に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	映像学入門演習（02）＜映像文化ゾーン＞
曜日・時限	前期 水曜日 1 時限
担当教員名	鈴木 岳海、古川 耕平
業務内容 ※ 当該科目における教育効果やESの成長に対する効果についても記載してください。	・授業サポート：授業内・授業後の質問対応など ・ラーニングファシリテーション：授業内のグループワークに対する助言など ・学習サポート：授業準備支援活動など
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	映像文化ゾーン配置の諸科目を履修した経験のある3回生以上の映像学部生
人数	2 名
給与	＜ ES 1 人あたりの謝金額（予定） ＞ 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一環として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	映像学入門演習（04）<リニア>
曜日・時限	前期 水曜日 1 時限
担当教員名	品田 隆・北原 聡 先生
業務内容	資料配布、提出作品整理及び発表、上映準備等の授業補助。 受講生は自身でテーマ設定を行い各自一本の映像作品を制作することで芸術的感性やイメージネーション・創造力が刺激される。
※ 当該科目における教育効果やESの成長に対する効果についても記載してください。	ESの成長では、受講生が制作する感性溢れる映像作品に触れることでイメージネーション・創造力が刺激され卒業研究に役立つ。
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	映像制作実習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ またはCG実習Ⅰ、Ⅱ
人数	2 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一環として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	ウェブアニメーション実習
曜日・時限	前期 水曜日 1・2 時限
担当教員名	破田野 智己
業務内容	受講生が共通の課題に取り組むにあたり、主に個別の状況に依存したFlashアニメーション作業上の諸問題について解決の補助をする。具体的には、Adobe Flashを用いた作業やActionScriptプログラミング作業時のエラーについてのアドバイスやサポートである。
※ 当該科目における教育効果やESの成長に対する効果についても記載してください。	
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（各授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	Adobe Flashの初歩的な使用方法を理解し、簡単なアニメーションを作成することができる。また、ActionScriptにおける基本的な文法を理解し、簡単なインタラクティブコンテンツを作成できる。 初心者が直面する問題について理解があり、根気強く対応することができ、ES活動を通じて自らの学びに生かす熱意がある。
人数	2 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知

事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室
---------------	-----------------

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	ゲーム制作実習／ゲームデザイン実習
曜日・時限	前期 木曜日 1・2 時限
担当教員名	渡辺 修司・斎藤 進也・竹田章作
業務内容 ※ 当該科目における教育効果やESの成長に対する効果についても記載してください。	受講生が課題に取り組むにあたり、受講生個別の状況に応じて、質問の一次対応など、作業上の諸問題について解決の補助をする。その他資料の準備と配布、提出物の回収、出欠確認などの授業サポートを行う。
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（各授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	この掲示を能動的に見れているなら、資格はあります。ぜひ応募。 条件：インタラクティブ映像制作実習Ⅴ・Ⅵ（ゲームデザイン実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ）を受講済み、またはゲーム制作全般を学ぼうとしている学生。
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に出す。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一環として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	映像作品研究Ⅱ
曜日・時限	前期 木曜日 3 時限
担当教員名	渡辺 修司・竹田 章作
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	授業開始前による、「移動ゲーム卓」の準備と結線チェック。および終了時における備品チェックと撤収業務。 および授業中によるマイクサポート
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	過去に映像作品研究Ⅱを受講していることが望ましい。
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	特殊講義（専門Ⅰ）「映像文化のアーカイブ」
曜日・時限	前期 木曜日 5 時限
担当教員名	松本夏樹
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	1) 入口での出席確認 2) 遅刻者への対応 3) 資料配布 4) コミュニケーションペーパー等の提出物回収 5) 授業準備（機材設営等）
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	PC、DVD等の教卓設営・操作。小型映画や幻灯等についての知識および強い関心。 機材設営・撤収の行動力と責任感。機器設営に際しての丁寧さ。
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	インタラクティブ・メディア実習／バーチャルリアリティ実習
曜日・時限	前期 金曜日 4・5 時限
担当教員名	大島 登志一
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	◆授業の状況に応じて、所定の業務時間（1 コマ90分に前後30分含めた120分×2 コマ）の範囲内で、下記2種類の業務を行う： 1） 授業前後の準備と整理： 教材準備と整理、提出物の確認と整理、毎授業後の業務報告 2） 授業中のサポート業務： 受講生が課題に取り組むにあたり、受講生個別の状況に応じて、実習作業上の諸問題について解決の補助をする。具体的には、学習遅れのフォロー、エディタ操作の手順やコンパイル時のエラーについてのアドバイス、デバッグのサポートを行う。その他、資料の準備と配布、提出物の回収、出欠確認などの授業サポートを行う。
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（各授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	◆下記条件をすべて満たすこと： 1） C言語プログラミングについて一通りの知識とスキルを有し、丁寧に実習補助ができること。 2） OpenGLを用いた初歩的なグラフィックスプログラミングの知識とスキルを有すること。 3） 初心者が直面する問題について理解があり、初歩的な質問に対して、ていねいに対応することができること。 4） Visual C++によるコーディング、コンパイル、実行の基本的な操作ができ、エラーをチェックしてデバッグができること。 5） 自らCGプログラミングの習得に関して積極的な興味を持っていること。 また、MayaあるいはMetasequoiaの基本的な操作を理解し、簡単なモデリングができるとなお良い。
人数	1 名

給与	＜ ES 1 人あたりの謝金額（予定） ＞ 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一環として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	特殊講義（専門Ⅱ）「映画プロデューサーの仕事」
曜日・時限	前期 金曜日 5 時限
担当教員名	李 鳳宇
業務内容 ※ 当該科目における教育効果やESの成長に対する効果についても記載してください。	1) 入口での出席確認 2) 遅刻者への対応 3) 資料配布 4) 提出物回収 5) 授業準備（機材設営等）
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	ES…PC(パワポ)、DVDについての教卓設営・操作の知識
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	インタラクティブ・プログラミング実習/ゲームプログラミング実習
曜日・時限	前期 金曜日 5・6 時限
担当教員名	奥出 成希
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	資料の準備・配布や提出物の回収、出欠確認、グループワークやプレゼンテーションにおける進行補助などを行う。
雇用期間	前期 2017 年 4 月 1 日～2017 年 8 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（各授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	学習者が直面する問題について理解があり、根気強く対応することができ、ES 活動を通じて自らの学びに生かす熱意がある。 プログラミング経験者であれば理想的ですが、この授業を受講する学生とともに、自らの技術の向上を目指す意欲があることを求めます。
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一環として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	インタラクティブ映像制作実習Ⅱ/インタラクティブコンテンツ実習Ⅱ
曜日・時限	後期 月曜日 1・2 時限
担当教員名	飯田・奥出・竹田
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	資料の準備・配布や提出物の回収、出欠確認、グループワークやプレゼンテーションにおける進行補助などを行う。
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（各授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	学習者が直面する問題について理解があり、根気強く対応することができ、ES 活動を通じて自らの学びに生かす熱意がある。 過年度にインタラクティブ映像制作実習Ⅰ及びⅡを受講した学生が望ましい。
人数	2 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	映像制作実習Ⅱ
曜日・時限	後期 月曜日 1・2 時限
担当教員名	藤岡 他
業務内容	1) 出席確認 2) 資料配布 3) レポート回収 4) 授業準備（各施設準備、機材準備・撤収） 5) 講師・学生の補佐 6) 課題制作時の学内施設許可申請業務の補佐 上記により円滑な授業運営をおこなうことで、受講生の理解を助ける。 ES 活動を通して授業の振り返りをおこない、自身の理解を深める。
※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	1) 本授業の内容・趣旨に対して自身の研究上の深い関心を持っていること 2) 監督、シナリオ、撮影照明、音、編集のいずれかを経験している者 3) 受講生の指導補佐業務に熟意ある者 4) 映像学部 3 年以上が望ましい。 5) 学内施設許可申請を行なう日は、作業が昼休みまでかかります。
人数	4 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。

選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一環として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	デジタル・アーカイブ実習
曜日・時限	後期 月曜日 3・4 時限
担当教員名	古川耕平
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	・モノづくりやMayaを使用する際の授業補助 目的意識をもって、モノを作ることを一緒に学ぶことができます。 ・フィールドワーク時の引率補助 観察することについて、改めて振り返りながら学ぶことができます。
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（各授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	映像学部3回生以上（できればMayaを使えることが望ましいが必須ではない）
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	動物園にフィールドワークに行く際、交通費だけ自身で負担してもらう可能性があります
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一翼として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	デッサン基礎演習
曜日・時限	後期 火曜日 5 時限
担当教員名	飯田和敏
業務内容 ※ 当該科目における教育効果やESの成長に対する効果についても記載してください。	松竹施設におけるデッサン授業の補佐。 具体的な内容は、 授業前のモチーフ（胸像など）の運搬と設営。学生個別機材（画板とイーゼル）などの管理 学生に対してのデッサンのアドバイスなど 授業終了後の受講生清掃の手伝いと、各種機材の撤収と最終チェック
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	絵画に関しての一定のスキルがある者
人数	2 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：立命館松竹スタジオ
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一環として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	特殊講義（専門Ⅲ）（写真学ワークショップ）
曜日・時限	後期 水曜日 3・4 時限
担当教員名	荻野 NAO 之
業務内容 ※ 当該科目における教育効果やESの成長に対する効果についても記載してください。	1) 入口での出席確認 2) 遅刻者への対応 3) 資料配布 4) 提出物回収 5) 授業準備（機材設営、使用材料の運搬、準備・撤収等）
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（各授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	これまで写真学ワークショップを受講した学生、もしくは、フィルムでの写真についての知識、写真撮影の経験があること 使用材料の教室への準備・撤収時（昼休み、4限終了後）の行動力。 * 毎回、12時以降および4限終了後に準備・撤収を行うため、応募時に2限・5限の受講有無を記してください。
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知

事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室
---------------	-----------------

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一員として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	インタラクティブ・グラフィックス実習/インタラクティブ CG プログラミング実習
曜日・時限	後期 水曜日 4・5 時限
担当教員名	大島 登志一
業務内容	◆授業の状況に応じて、所定の業務時間（1コマ90分に前後30分含めた120分×2コマ）の範囲内で、下記2種類の業務を行う： 1） 授業前後の準備と整理： 教材準備と整理、提出物の確認と整理、毎授業後の業務報告 2） 授業中のサポート業務： 受講生が課題に取り組むにあたり、受講生個別の状況に応じて、実習作業上の諸問題について解決の補助をする。具体的には、学習遅れのフォロー、エディタ操作の手順やコンパイル時のエラーについてのアドバイス、デバッグのサポートを行う。その他、資料の準備と配布、提出物の回収、出欠確認などの授業サポートを行う。
※ 当該科目における教育効果やESの成長に対する効果についても記載してください。	
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（各授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	◆下記条件をすべて満たすこと： 1） C言語プログラミングについて一通りの知識とスキルを有すること。 2） OpenGLを用いた初歩的なグラフィックスプログラミングの知識とスキルを有すること。 3） 初心者が直面する問題について理解があり、初歩的な質問に対して、ていねいに対応することができること。 4） Visual C++によるコーディング、コンパイル、実行の基本的な操作ができ、エラーをチェックしてデバッグができること。 5） 自らCGプログラミングの習得に関して積極的な興味を持っていること。 また、MayaあるいはMetasequoiaの基本的な操作を理解し、簡単なモデリングができるとなお良い。
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）

その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一環として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	インタラクティブ・デザイン論／ゲームデザイン論
曜日・時限	後期 木曜日 1 時限
担当教員名	渡辺 修司・竹田 章作
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	ゲームデザイン論後半の 9 回目～15 回目までの計 7 回での ES 応募となります。 デッサン途中に巡回し、アドバイスや優れたデッサン対象などの選別を行う（選別されたものは紙面をプロジェクターで共有する予定） 昨年度は、デッサンは一度回収した後、次の授業開始時に軽い講評を行ったが、今年度は、授業会場を回りながら、可能な限り当日の講評を行います。
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	そこまで、はっきりと“教える側”でなくてもかまいません。もう一度ゲームデッサンを学習したい人にお願ひしたいです。 応募条件：過年度に旧）ゲームデザイン論にて、ゲームデッサンを受講した学生。
人数	1 名（9 回目から 15 回目の計 7 回のみ）
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	企画シナリオ創作論
曜日・時限	後期 木曜日 3 時限
担当教員名	竹田 章作
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	受講生が課題に取り組むにあたり、受講生個別の状況に応じて、質問の一次対応など、作業上の諸問題について解決の補助をする。その他資料の準備と配布、提出物の回収、出欠確認などの授業サポートを行う。
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	学習者が直面する問題について理解があり、根気強く対応することができ、ES 活動を通じて自らの学びに生かす熱意がある。 シナリオに対して興味があり、過年度に企画シナリオ創作論を受講した学生が望ましい。
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	プログラミング演習Ⅱ
曜日・時限	後期 木曜日 4 時限
担当教員名	望月 茂徳、MICHAEL LYONS、斎藤 進也
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	受講生が共通の課題に取り組むにあたり、主に受講生個別の状況に応じて、プログラミング作業上の諸問題について解決の補助をする。具体的には、エディタ操作の操作やプログラミングエラーについてのアドバイス、デバッグのサポートを行う。その他資料配布・回収、出欠確認補助。
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	ES…Processingについて一通りの知識とスキルを有し、授業用に設定された簡単な演習課題を独力で解決することができる。初心者が直面する問題について理解があり、初歩的な質問に対して根気強くていねいに対応することができる。 また、Processingによる簡単なインタラクティブ・コンテンツ制作を行えるスキルとC言語によるプログラミングに関する初歩的なスキルを持っている。
人数	9 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知

事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室
---------------	-----------------

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	映像人類学実習
曜日・時限	後期 木曜日 4・5 時限
担当教員名	宋 基燦
業務内容	※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。 講義運営のサポート。講義内でおこなわれる映像記録のトラブル対処とサポート。
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 2 コマ（各授業前後の 30 分を含めた 240 分）
対象者 （回生・応募条件等）	映像機器（特にビデオカメラ）を十分理解して扱える。 実際の撮影経験があること。 4 回生以上が望ましい。
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して 1,680 円（2 時間＝120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 TA 募集要項

科目名 (クラス)	クリエイティブ・リーダーシップ・セミナー
曜日・時限	後期 金曜日 4 時限
担当教員名	古川 耕平
業務内容 ※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	授業進行の補助 (資料準備および配布・回収、機器操作) コミュニケーション・ペーパーの整理及び仮採点 (出席状況の把握と記録) 外部講師の案内と授業の記録
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ (授業前後の 30 分を含めた 120 分)
対象者 (回生・応募条件等)	映像機器を十分に扱える 基本的エクセル能力
人数	1 名
給与	< TA 1 人あたりの謝金額 (予定) > 1 回の授業 (90 分) に対して 3,000 円 (2 時間=120 分に相当)
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、TA 申請書を映像学部事務室の窓口に提出。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末日に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	映像デザイン演習
曜日・時限	後期 金曜日 5 時限
担当教員名	古川耕平
業務内容	
※ 当該科目における教育効果や ES の成長に対する効果についても記載してください。	授業補助、指導補助、機材運搬・搬入出など
雇用期間	後期 2017 年 9 月 26 日～2018 年 1 月 31 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	PhotoShop、Illustratorをある程度扱える2回生以上の映像学部生 （『デジタル映像メディア実習』の受講者であれば問題ない）
人数	3 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 TA・ES 募集要項

科目名（クラス）	特殊講義(専門Ⅰ)「映像創作論」
曜日・時限	夏期集中Ⅰ
担当教員名	北野圭介、藤幡正樹
業務内容 ※ 当該科目における教育効果やESの成長に対する効果についても記載してください。	1) 授業に関わる機材のセッティング・撤去の支援 3) 授業に関わる補助教材の準備と配布など 4) そのほか、授業実施に関わる雑務
雇用期間	夏期集中 2017 年 4 月 1 日～2017 年 9 月 25 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	TAまたはES（3回生以上） ・映像学部の施設設備の使用方法（ルールおよび賃借）について詳しい
人数	2 名
給与	< TA 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して3,000 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、TA 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一環として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。

現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	特殊講義（専門Ⅱ）（デジタル造形マネジメント）
曜日・時限	夏期集中Ⅰ
担当教員名	中村 彰憲
業務内容	
※ 当該科目における教育効果やESの成長に対する効果についても記載してください。	資料などの配布、受講生のサポート他
雇用期間	夏期集中 2017 年 4 月 1 日～2017 年 9 月 25 日
勤務時間	授業 1 コマ（授業前後の 30 分を含めた 120 分）
対象者 （回生・応募条件等）	独自または昨年の講座などでZbrushの使い方を一通り学んでいる学生が望ましいです。
人数	1 名
給与	< ES 1 人あたりの謝金額（予定） > 1 回の授業（90 分）に対して1,680 円（2 時間=120 分に相当）
その他	場所：衣笠キャンパス
応募方法 応募期間	2017 年 3 月 6 日～3 月 23 日の間に、ES 申請書を映像学部事務室の窓口に提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017 年 3 月末に、選考結果を CAMPUS WEB で通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室

映像学部 2017 年度 ES 募集要項

Educational Supporter（以下、「ES」）は、①授業内を中心に受講生の学習を支援する「授業サポート機能」、②インタラクティブな授業運営等を支援する「ラーニングファシリテーション機能」、③授業外での多様な学習を支援する「学習サポート機能」の機能・目的があり、教職員の教育的な指導・援助のもとで、学生どうしが学びあうしくみです。ES は単なるアルバイト業務ではなく、立命館大学における教育活動の一貫として位置付けられており、受講生の学びを支援するとともに、ES 自身の成長にも意欲をもって業務に取り組んでいくことが期待されています。現在、以下の科目で ES を募集しています。

科目名（クラス）	特殊講義（専門Ⅱ）「デッサン演習」
曜日・時限	夏期集中Ⅱ
担当教員名	飯田和敏
業務内容 ※ 当該科目における教育効果やESの成長に対する効果についても記載してください。	多様な映像表現から専門領域を意識している3回生以上の学生が、プリミティブな「対象を観察し、表現する力」を強化するための演習授業。画力の向上を目的とはせず、それぞれが専攻している映像表現への接続に重点を置く。
雇用期間	夏期集中 2017年4月1日～2017年9月25日
勤務時間	授業1コマ（授業前後の30分を含めた120分）
対象者 （回生・応募条件等）	絵画に関しての一定のスキルがある者
人数	2名
給与	＜ES1人あたりの謝金額（予定）＞ 1回の授業（90分）に対して1,680円（2時間＝120分に相当）
その他	場所：立命館松竹スタジオ
応募方法 応募期間	2017年3月6日～3月23日の間に、ES申請書を映像学部事務室の窓口へ提出する。
選考方法 選考期間	書類審査 ※場合によっては教員による面接をおこなうことがある 2017年3月末に、選考結果をCAMPUS WEBで通知
事務局 問い合わせ先	手続きについて：映像学部事務室